



# オールなら！

発行：令和3年12月吉日

奈良市在宅医療・介護連携支援センター

～連携ニュースレター～ vol.8

TEL：0742-33-5244

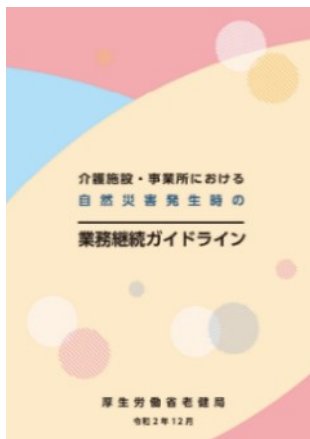
\*\*\*\*\*

奈良市の医療・介護関係者の皆様、こんにちは。日々の業務に追われているうちに令和3年も残りわずか、今年も新型コロナ災害といっても過言ではない一年となりました。また各地での単発的な地震の発生、年々激しさを増していく豪雨や土砂災害など、近い将来いつ災害が起こってもおかしくない状況の中で、今回も「防災」について考えてみたいと思います。

## 医療・介護の現場は「災害時でも待ったなし」

もし災害が起こっても、重要な仕事が継続できるように…

BCP（業務継続計画）が求められています。



厚生労働省ホームページより「業務継続ガイドライン」  
<https://bit.ly/3oXAHkQ>

災害時でも医療、介護の現場では待ったなしの支援が必要とされます。令和2年12月に厚生労働省より介護施設・事業所における「業務継続ガイドライン」が出されています。

BCPとは、自然災害や感染症、事件、事故等突発的に起こった不測の事態が発生しても、重要な事業を中断させない、また中断しても可能な限り短時間で復旧させるための、方針、体制、手順等を示した計画です。災害が発生した場合、「建物、設備の損壊」「インフラの停止」「災害時対応による人手不足」などにより、介護施設等でのサービス提供が困難になることが考えられます。一方利用者の多くは日常生活、健康管理、生命維持の大部分を施設の提供するサービスに依存しています。災害時はそれらに支障を来すため、特に私たちの業種はBCP作成など災害発生時の対応について準備することが大切です。

## 「平常時にこそ準備を進める。準備は裏切らない！」

Point



### BCP作成のポイント

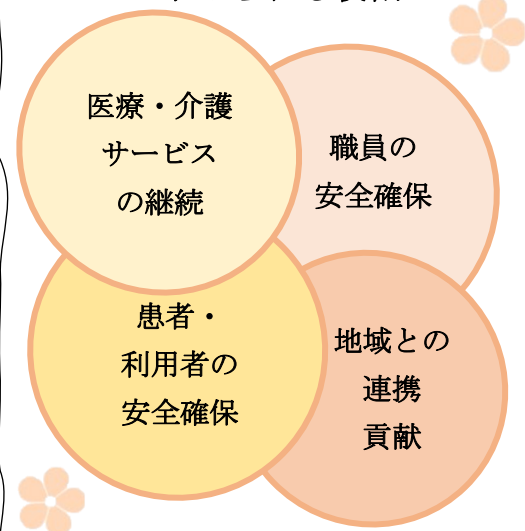
- 1) 正確な情報集約と判断ができる体制づくり
  - ・ 全体の意思決定者と業務の各担当者を決めておくこと
  - ・ 関係者の連絡先、連絡フローの整理
- 2) 「事前の対策」と「被災時の対策」の準備
 

事前：物資の準備、連絡先の整備、設備の確認、インフラのバックアップ、マンパワーの協力体制の準備等

被災時：「どう行動するか」「誰が何をするか」

人命安全や事業復旧、初動対応のルール策定と徹底
- 3) 業務の優先順位の整理
- 4) 平時からの周知、研修、訓練、定期的な見直し

災害時、私たちに求められる役割



## 奈良あんしんネット(MCS)による災害時模擬訓練を実施しました

この模擬訓練は、いざ災害が発生した時に慌てずに情報共有・連携ができることを目的としています。訓練を重ねていくことで、よりよい連携ができると考え3ヵ月に1度、定期的に行うこととしています。

10月18日に奈良市で震度6の地震が発生したことを想定して、MCSによる第1回災害時模擬訓練を実施しました。お忙しい中ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。模擬訓練の方法やアンケート結果について報告します。

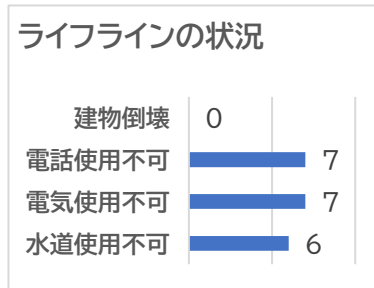
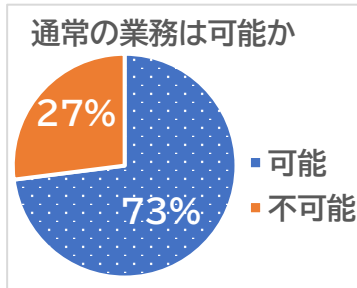
### 当日の流れ

- ① MCSのグループに地震の発生を連絡
- ② 同時にGoogleフォームの「災害発生時アンケート」へ誘導
- ③ 3時間後、22時間後に、アンケート結果をMCSのグループ上へ掲示

### <結果をフィードバック>



### グラフと表で共有



所属施設名	通常の業務は可能か	ライフラインの状況	必要な救援内容	その他困っている事
××診療所	一部業務変更して可能	電話使用不可	医療材料	医薬品の納入は連絡待ち
△△訪問看護	通常通り可能	倒壊の恐れなし	今の所大丈夫です	独居の利用者が一人で避難所に行けない
〇〇薬局	一部業務変更して可能	水道使用不可	水	役所と連絡が取れないと、住民の問い合わせが多い
〇×事業所	不可	電話・電気使用不可	水	寒さしのぎに毛布が欲しい

☆訓練終了後のアンケートでは、「どのように情報が伝達できるのか知ることができてよかった」「もう少し具体的な状況を想定して実施した方が後につながり、よりよい訓練になると思う」等のご意見をいただきました。

**自助・共助・近所が  
頼もしい力になります！**

災害時に迅速に情報共有できることで他施設や近隣の被災状況や救援要請が分かり、助け合うことができます。BCPで重要とされている「正確な情報集約と判断できる体制づくり」のためにも、情報共有ツールに慣れ、いざ災害時に慌てずに行動できるように、災害時に起こり得ることを具体的にイメージした模擬訓練を定期的実施する予定です。より多くの施設の方が参加することで、さらに信頼度の高い情報を共有することができると考えます。未だ「奈良あんしんネット」に登録されていない方は、ぜひこの機会にご登録ください。患者様、利用者様の個人情報扱わない、このような情報共有グループのみの活用も可能です。詳しくは連携センターまでお問い合わせください。

次回は**1月17日(月)**に実施予定！ 皆様のご協力よろしくお祈いします。

### ～奈良市在宅医療・介護連携支援センターよりお知らせ～

災害時模擬訓練や奈良あんしんネットについて等、お気軽にお問い合わせください。連携ニュースレターは、当センターHPお知らせコーナーに掲載しています。今年も医療・介護の連携にご協力いただき、ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお祈い申し上げます。

